

令和7年度 アンケート結果及び自己評価結果
（ドットジュニア 千葉中央第2教室（放課後等デイサービス児童発達支援））

子ども家庭庁が定める「放課後等デイサービスガイドライン」「児童発達支援ガイドライン」に基づいて、定期的に自己評価を実施しています。
 自己評価結果、また保護者様からいただいたご意見ご要望をもとに、業務サービスの改善をしていくことを目的としています。

	評価項目	利用保護者様からのご意見、ご感想 <アンケート調査：R7/11/17～R7/12/5>	事業所の取り組み状況、改善の方針等 <職員アンケート及び検討：R7/11/17～ R7/11/25>
環境 体制 整備	訓練室等の適切なスペースの確保	「清潔で安全に配慮された環境」と「十分な人員体制のもとで運営」と回答していただいた方が多くいらっしゃいました。 「教室での環境のことはわかりませんが、怪我をして帰ってくることもないので十分なスペースで活動できていると思います。」という声をいただきました。	本年度は床の張替え工事など、よりよい環境づくりのため整備を実施しました。 本年度、家族支援や子育てサポートの機会提供などについてお知らせしてまいりました。引き続き実際にご家族さまが直接教室に来ていただけるようなオープンな機会を作ってまいります。 お子様のご様子に応じて、引き続き安心してご利用いただけるような体制を整えてまいります。
	職員の配置状況		
	事業所内の安全対策		
	環境設備の衛生管理		
	障害特性への配慮		
業務 改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル	HUGシステムやLINE等情報ツールの活用や日々の保護者様とのコミュニケーションについては肯定的な評価をいただきました。	引き続き、些細なことでもお気軽にご相談ください。できる限りご要望に沿えることができるように努めてまいります。
	職員の資質の向上、研修の機会の確保		
	運営支援システムHUGの運用		
適切 な 支 援 の 提 供	適切なアセスメントの実施	「個別支援計画がニーズを反映したものになっている」「計画に基づいた支援提供が行われている」といった項目に多くの方が「はい」とご回答いただき、肯定的な評価をいただきました。 (記述回答) 「いろいろな体験をさせていただいていると感じます。支援計画を作る際の聞き取りもしっかりしていただけていますし、子どものことを理解して対応してくださっています。」 「子供だけではなく、親の気持ちに寄り添った対応をしてくださり、こちらの希望の対応もしてくださって、助かっています。」	プログラムにつきまして、お子さんが「行ってみたい!」と思えるような内容のものを引き続き提供させていただきます。 引き続き職員間での情報共有を迅速に行ってまいります。
	ニーズや課題の客観的な分析、個別支援計画の作成		
	適切な活動プログラムの立案		
	支援開始前の支援内容や役割分担の確認		
	支援終了後の振り返り		
	適切なモニタリングの実施		
	各種記録の正しい作成、保管		

関係機関や保護者との連携	サービス担当者会議の実施	<p>ご家族さま、および関係機関との情報共有等について、相談支援等について概ね肯定的な評価をいただきました。</p> <p>(記述回答)</p> <p>「引き落とし口座を変更するのはやめてほしい。子供の宿題をもう少し見てほしい。」 →口座引き落としに手続きについて年度内に引落日の変更について案内し、ご対応についてはお手数おかけしました。</p>	引き続きいつでもご相談ください。LINEやお電話、HUGへの連絡など、連絡手段は問いません。よろしくお願いいたします。
	学校や保育園等との情報共有、連絡調整		
	子どもの発達状況や課題の共通理解		
	相談に対する必要な助言と支援		
	学校卒業時に他の障害福祉サービス移行等のサポート		
	事業所外の専門機関等との連携		
ペアレントトレーニング等の支援			
保護者への説明責任等	契約時の丁寧な説明（支援の内容、利用者負担額等）	<p>「契約事項等に対して丁寧に説明がされている」等保護者さまへの説明責任について概ね肯定的な評価をいただきました。</p> <p>(記述回答)</p> <p>「（保護者様とのやりとりに関して）とても感じがよく、丁寧です。」</p> <p>「LINE連絡などこまめで返信も早く助かっています。」</p>	引き続きお送り時やHUGでの詳細共有を行ってまいります。楽しんで過ごしていただけるよう、継続して努力してまいります。
	苦情トラブル対応の体制整備、発生した場合の迅速かつ適切な対応		
	会報の発行等の事業所の情報発信		
	個人情報の適切な取り扱い		
	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮		
保護者同士やきょうだい同士で交流する機会の提供			
非常時等の対応	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定	<p>事故や怪我等への対応について、多くの方より迅速かつ適切に他意押されている旨の回答をいただき、肯定的な評価をいただきました。</p> <p>一方で非常災害時の対応や、事業所が行っている防災訓練の実施について「わからない」と回答する方が一定数以上いらっしゃいました。</p> <p>(記述回答)</p> <p>「災害時対応や連絡先などプリントで配布されているので確認しやすいです。」</p> <p>「私が忘れてしまっているだけかもしれませんが、記憶にありません。」</p>	BCPや安全計画に基づいて実施している防災訓練や研修実施、ご家族への情報発信等をさらに見える化していきます。
	緊急時対応の保護者への周知		
	定期的な避難訓練等の実施		
	BCPと安全計画の策定と研修等の実施		
	虐待防止、身体拘束についての職員研修の実施		
	ヒヤリハット事例の事業所内共有		

満足度	子どもが安心感を持って通所しているか	<p>「サービス提供全体についての満足している」 「お子さんが楽しく通所している」と大変多くの方にご回答いただき、肯定的な評価をいただきました。</p> <p>「送迎時間について詳細がわかるとよい」「口座変更について確認したい」といった声がありました。こちらについては個別にお申し出いただけましたら対応してまいります。</p> <p>以下は記述回答となります。</p> <p>(不安悩み)</p>	<p>様々なご意見、ご要望等をくださりありがとうございます。さらにお子さまの「できた」「たのしい」が広がる教室運営となるよう、皆さまよりいただいたご意見を参考に改善に努めてまいります。</p> <p>引き続きにはなりますが、これからもよろしくお願ひ申し上げます。</p>
	子どもが通所を楽しみにしているか	<p>「悩みと言うほどではないのですが、送迎の時間が把握できれば嬉しいです。」</p> <p>「3社行ってるのですが、御社から引き落とし窓口をお願いしていますが変更は可能でしょうか」</p> <p>(よかったこと)</p> <p>「子どもが楽しく通えています。」</p> <p>「社会性の向上」</p> <p>「少しづつだが行動にメリハリがが付いてきたと感じます。」</p> <p>「いつも教室での出来事など教えて頂けたり、子供の癩癩起こした時の対応(アイスノンで冷やしたり、違う事への興味を惹いたり)保護者としても学べたりと、ここに入って良かったと思います。いつも大変だと思ひます。本当にありがとうございます。」</p>	
	現状抱える不安や悩み	<p>「行き帰りの送迎と遊びに連れて行ってくれること」</p> <p>「自宅以外でリラックスして過ごせる場所ができたこと」</p> <p>「親子だけだと衝突が多く、親の知識も乏しいので、親の気持ちも子供の気持ちにも寄り添っていただけて心の支えになっています。」</p> <p>「毎回楽しみに通っております。ありがとうございます。」</p>	
	通所を開始して良かったこと	<p>「様々な体験ができ、学校とは違うお友達や職員の方々との関わり合いがあり、楽しそうに通っています。」</p> <p>(行ってほしいこと)</p> <p>「論理的な考え方のトレーニング」</p> <p>「宿題の時間を増やしてほしい」</p> <p>「プール活動」</p>	

	<p>今後期待したいこと</p>	<p>(期待すること)</p> <p>「お忙しい中記録をしっかり書いて頂けて、楽しそうな様子が伝わってきます。成長したなと思う部分に分かりやすく書いて頂けて助かります」</p> <p>「いつも楽しみにお迎えを待っています。特に長期休暇ではいろいろなところに連れて行っていただき、ありがたく思っています」</p> <p>「学校とは別の自然体でいられる場所と思っています。引き続き楽しい教室でいてもらえたら幸いです。」</p> <p>「先生がある程度の期間1年間はメンバー異動などなく、固定してくれると助かる」</p>	<p>様々なご意見、ご要望等をくださりありがとうございます。さらにお子さまの「できた」「たのしい」が広がる教室運営となるよう、皆さまよりいただいたご意見を参考に改善に努めてまいります。</p> <p>引き続きにはなりますが、これからもよろしくお願ひ申し上げます。</p>
--	------------------	---	---